



A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN レギュラーラウンド

試合番号 116 開催日 2018/11/04

会場： シシンヨーオークアリーナ（吳市総合体育館）

観客数:1600

開始時刻:15:00

終了時刻:16:28

試合時間:1:28

主審:山本 和良

副審:千代延 靖夫

JTサンダーズ



監督 : ヴコヴィッチ ヴェセリ

コーチ : 菅 直哉

通算 : 2 勝 1 敗

ポイント : 7

| | | | | |
|---|----|-----------------|----|---|
| 3 | 25 | 第1セット [0:23] | 21 | 0 |
| | 25 | 第2セット [0:26] | 22 | |
| | 25 | 第3セット [0:26] | 18 | |
| | | 第4セット [] | | |
| | | 第5セット [] | | |

ポイント
3 【】内はセット時間
 () 内は交代選手 0

<監督コメント>

予想通りの難しい試合になった。
各セットともに入りが悪く、なかなかカリズムを作ることができなかったが、終盤には主導権を握って取り切ることができた。

2試合で失セット0に抑えたことはすばらしい。選手たちにはおめでとうと言いたい。

会場にお越しいただいたファンの皆様のお陰で、大変すばらしい雰囲気の中、戦うことができました。本当にありがとうございました。

VC長野トライデンツ



監督 : 笹川 星哉

コーチ : アーマツ マサジエディ

通算 : 1 勝 3 敗

ポイント : 3

| | | | | | | |
|----|--------|-----|-------|-------|----|----|
| 25 | エドガー | 小野寺 | 第1セット | 田中 | 高澤 | 21 |
| | 山本(久原) | 劉 | | 小林(哲) | 椿 | |
| | 中島 | 深津 | | 栗木 | 矢貫 | |

リベロ: 井上(航) リベロ: 山本

| | | | | | | |
|----|--------|------|-------|-----------|---------|----|
| 25 | 山本(久原) | エドガー | 第2セット | 田中(市川) | 高澤 | 22 |
| | 中島 | 小野寺 | | 小林(哲)(長田) | 椿(アルテム) | |
| | 深津 | 劉 | | 栗木 | 矢貫 | |

リベロ: 井上(航) リベロ: 山本

| | | | | | | |
|----|------|-----|-------|-----------|---------|----|
| 25 | エドガー | 小野寺 | 第3セット | 小林(哲)(長田) | 市川(小河原) | 18 |
| | 山本 | 劉 | | 栗木 | 高澤 | |
| | 中島 | 深津 | | 矢貫 | 椿(アルテム) | |

リベロ: 井上(航) リベロ: 山本

| | | | | | | |
|------|------|-------|--|--|--|--|
| リベロ: | リベロ: | 第4セット | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

リベロ: リベロ:

| | | | | | | |
|------|------|-------|--|--|--|--|
| リベロ: | リベロ: | 第5セット | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

リベロ: リベロ:

<監督コメント>

J T の高さに対して自分たちはどう戦うかをしっかりと確認して試合に入った。

サーブで攻め、ブロックとディグで相手を苦しめることができたが、勝負所での1点をなかなか取らせてもらえなかった。この1点を取れるように戻ってトレーニングしていく。

本日も熱いご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

ホームゲームでの連勝をねらう J T サンダーズと連敗を避けたい V C 長野トライデンツの一戦。

第1セット、 J T はエドガーや劉、 V C 長野は小林や矢貫らのアタックが決まり、終盤まで互角の展開となる。エドガーのアタックとブロックで J T がリードすると、最後は中島がブロックを決めて、 J T がセットを先取した。

第2セット、 J T が劉や小野寺のサーブで流れを掴みリードした。 V C 長野は粘り強いレシーブから小林や高澤のアタックで対抗し、僅差で終盤までもつれ込んだが、 J T がエドガーのアタックで抜けだし、そのままセットを連取した。

第3セット、小野寺や中島のブロックで J T がリードする。 V C 長野は栗木や高澤の気迫あふれるアタックが決まり、中盤で同点に追いついた。後半、 J T は山本や中島のアタックで点差を広げると、最後は劉のアタックが決まり、勝利した。

地力に勝る J T がホームの大声援を背にして連勝を収めた。

作成者 : 坪浦 敏美

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。